

日本母子ケア研究会 第18回学術・実践報告会のご案内

テーマ

『最近の母乳育児事情を踏まえた支援』

～離乳食と授乳中の乳がんを考える～

日本母子ケア研究会では、故松村龍雄群馬大学名誉教授の食物アレルギー学説に基づく離乳食指導を長く取り入れて来ました。しかし、子どものアレルギー症状も時代とともに変容しており、私たちも最新の情報を学び直す必要があります。そこで、今回成育医療センターアレルギー科非常勤講師もされている立川相互病院小児科医の樺島重憲先生に、アレルギー最新情報をお話しいただきたいと思ひます。

お昼は、昨年好評だったランチミーティング（テーマ/離乳食）を行い、会員同士の情報交換の場としたいと思ひます。

午後の部は、近年増加している乳がんに見護職として、どう対応したらよいかをテーマに、事例を含めてディスカッションしていきたくと思ひます。

皆様お誘いあわせの上、是非参加いただきますようにお待ち申し上げます。

日本母子ケア研究会会長 / 伊東 厚子

日時	平成29年6月11日(日)AM10:00～	AM 9:30～ 開場・受付 AM10:00～ 開会
対象	横浜市健康福祉総合センター ホール 桜木町南改札出て西口地下通路経由徒歩1分	
会場	看護師・保健師・助産師等医療従事者、母子支援に関わる専門職者	
参加費	事前申込【6/2日(金)まで】 ¥12,000(年会費込) ※当日参加 ¥15,000(年会費込) 6/5日(月)以降の申込については当日扱いとなります。 ※当日扱いの場合には、昼食が出ませんので、ご持参ください。 詳細は裏面「申し込み用紙」をご参照ください。	
特典	・協賛メーカーより、サンプルのプレゼント ・子どもとメディア/啓発小冊子2冊を無料配布(1冊100円相当)	

【プログラム】

10：00 会長挨拶

10：05～11：50

◆教育講演

【アトピー性皮膚炎とアレルギーの最新情報】

立川相互病院小児科 / 樺島 重憲

この十年ほどで、子どものアレルギー診療の常識は大きく変わってきています。かつて、乳児の食物アレルギーの発症予防対策として、妊娠中や授乳中の母親が卵や乳製品などアレルギーの多い食品の摂取を避けることや、離乳食の開始を遅らせたりすることが推奨されていました。しかし、最新の研究結果から、こういった対策は効果がないばかりか、逆に食物アレルギーを増やす恐れがあることが明らかになってきました。

この講演では、アトピー性皮膚炎の予防法や新しい治療法、アトピー性皮膚炎と食物アレルギーの関係、食物アレルギーの予防法など、子どものアレルギーに関する最新情報を紹介します。

【プロフィール】

1990年 東京大学工学部（船舶海洋工学科）卒業
1992年 東京大学大学院（船舶海洋工学専攻）修士課程 修了
三菱電機（株）先端技術総合研究所
2001年 博士号（工学）取得（東京大学）
2002年 富山医科薬科大学医学部 学士編入学
2006年 富山大学医学部 卒業
立川相互病院・初期研修医
2008年 立川相互病院小児科・後期研修医
2009年 都立清瀬小児病院／小児総合医療センターシニアレジデント
2010年 立川相互病院小児科（現職）
2011年 成育医療研究センター・アレルギー科非常勤（兼任）
2013年

11：50～12：05 ◆総会

12:15～14:00 ◆ランチミーティング

「授乳中のお母さんの食事と離乳食」

- ・一般的な離乳食と母乳育児の離乳食の違いは？
 - ・離乳食を食べてくれないという相談にはどう答える？
 - ・母乳を減らして離乳食を食べさせないといけなのか？
- などについて、日頃の悩みや指導内容を情報交換したいと思います。

14:15～14:30 「私がママたちに話している離乳食（補完食）の進め方」

うのとり母乳相談室 / 鷗瀬 恵

【プロフィール】

1949年 東京生まれ

1996年 母乳相談室を開業

2006年 『育児は生き方』（幻冬舎ルネッサンス）出版

2014年 ～気持ちのスーッと楽になる母乳育児入門～という副題で増補新版

14:30～16:20 ◆シンポジウム

「急増する乳がんに見守りとしてどう対応していくか」

- ・授乳中に乳がんが発見された症例

「産後3ヶ月繰り返す乳腺炎～乳がん発見までの経緯 (妊娠中から現れた乳房のしこり)」

エステル母乳育児相談所 / 大山 富子

【プロフィール】

1978年 社会福祉法人聖母会聖母病院

1979年 青森県弘前医師会立高等看護専門学校看護専任教員

1983年 東京医科歯科大学病院

1986年 東京都にてエステル沐浴指導室→その後母乳育児相談所に改名

1997年 茨城県にてエステル母乳育児相談所開設 現在に至る

- ・卒乳ケアでごく初期の乳がんが発見された症例
- ・乳がんの早期発見につながる乳房ケアとは？

16:20

◆閉会